

令和2年度 北小学校 グランドデザイン

<学校経営ビジョン>

- ・仲間、学校、地域の支えやつながりの中で人とつながり、新しい社会を創造していく力をもった子どもを育てる学校

学校教育目標

「花とみどりと笑顔の学校」
～あふれるあいさつ、かよいあう心～

<保護者の願い> (学校評価アンケートより)

- ・子どもたちが仲良く、楽しく、安心できる学校
- ・基礎学力の定着を目指す学校
- ・心身ともに豊かな体験活動ができる学校
- ・地域の素材、人材とふれあう活動ができる学校

10年後、20年後に大輪の花を咲かせるための今の創造
「今の努力が未来に続く、今を精一杯」

よくふれあい

多様な大人と直に相互に関わることをとおして、子どもたちは人に対する関心や愛着を深め、信頼感を構築していく。そのことが人と人がつながって新しい社会をつくっていくの源となる。

☆多様な大人の一人としての教師☆



- 「多様な他者と関わり合う場」を確保します。
 - ・外部講師によるクラブ活動、学習ボランティアの呼びかけ
 - ・地域社会と関わる職場体験学習
 - ・多様な視点から子どもをサポートする「学校応援団」
 - ・学年内やペア学級で互いに高め合い、共にふれあう活動
 - ・月曜放課後学習の推進

- 「地域の多様な人々と子ども、子どもたち同士が関わり合う時間」を大切にします。

よく学び

基礎力をつけるとは、子どもに既成の学力を強いることではなく、目を輝かせ、喜びをもって心身を躍動させるエネルギーを育てることであり、学力とは教え込まれた知識の断片の集積量ではなく、自ら学ぶぼうとする意欲の強さである。

☆学び続ける教師☆



- 「北小学びのスタンダード」を基本として、話し合うこと書くことを大切に、思考力、表現力を育てます。

- 1 話す人は一人です
- 2 よばれたら、「はい」と返事をします
- 3 相手に顔と体をむけます
- 4 相手に聞こえる声で、終わりまで話します
- 5 相手が話し終えるまで聞きます

- ・よく聴く
- ・はっきり話す
- ・活発に話し合う
- ・書き表す

- 「総合的な学習の時間」の探求的学習で課題解決力を育てます。
- 「算数・外国語・UD・MIM」を中心に、授業改善を図ります。

よく遊ぶ

遊びは生きる力の源。子どもたちの生活そのものである。遊びをとおして自己や友だちの尊厳に気づき、生きる意欲を培い、主体的に活動する力を育てる。

☆子どもと共に遊ぶ教師☆



- 「ハッピータイム」(外遊びの日)を位置づけ、「遊びの時間」を大切にします。

- ・教師も子どもと一緒に外遊びを楽しみます。
- ・子ども同士で遊びを工夫します。

- 自主的活動の時間を大切にします。

【本校の考える外遊びの価値】

1. 身体が丈夫になり、体力がつく。(体力・運動能力の向上)
2. 異学年との交流が生まれ、人間関係の輪が広がる。(コミュニケーション能力の向上)
3. 五感が刺激され、感性が豊かになる。(思考力向上)
4. 主体的に物ごとに関わることで、自主性が芽生える。(創造力の向上)



「異学年交流でのふれあい」
・ふれあい集会・ペア読書・ふれあい給食

「花作りを通じた環境美化教育」



・みんなで育てる学年花壇

<誇りのもてる特色ある活動>



「音楽が響き合う学校」
・サントミュージエでの音楽会
・合唱部、吹奏楽部の活動



「地域学習」
・外部講師によるクラブ活動
・りんご作り、福祉体験交流



「職場体験学習」
・地域の職場で体験

- ・なかよし学級、ことばの教室、まなびの教室、日本語教室、心の相談室、保健室とつながり合う支援

<児童理解・適切な支援>

- ・個のニーズに応える支援

<3つのしつけ>

- ① 「はい」という返事
- ② あいさつ
- ③ くつをそろえる

<2つの習慣>

- ① 早寝 早起き 朝ごはん
- ② テレビを消して読書・学習・一家団らん

<保護者・地域との連携>

<PTA活動>

- ・みまもっているよ運動
- ・PTA活動(北小まつり、親子チャレンジ、PTA作業等)

<地域と共にある学校づくり>

- ・笑顔まもり隊との連携
- ・家庭への情報発信
- ・学校運営委員会の活性化